

2023年度事業所における自己評価結果(公表)

公表 2024年2月1日

事業所名 発達支援ルームそらまめ

アンケート実施期間 2023年9月1日～12月28日

職員数 10

回収 10

回収率 100%

| | 評価項目 | 自己評価 | | | | | 工夫している点 課題や改善すべき点 |
|---|---|------|-----|-----|----|---|--|
| | | とても | すこし | あまり | 全然 | わからない | |
| 環境・ 体制整備 | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 5 | 3 | 1 | | 1 | 個別活動の際はパーテーションで室内を区切り、お子さまが集中して課題に取り組めるよう配慮しています。 |
| | ② 職員の配置数は適切であるか | 7 | 2 | | | 1 | 職員の配置基準は満たしており、かつ個別療育に対応するための職員を増員しています。 |
| | ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | 4 | 4 | | 2 | お子さまひとりひとりの特性に合わせて環境設定を行っております。場所、時間、スケジュール、課題など構造化の視点で療育を提供しています。 |
| 業務改善 | ④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 4 | 3 | 1 | | 2 | 毎日、お子さまの認知発達段階に合わせた目標設定を行い、療育実施後にスタッフ全員で振り返りを行い、次の療育に活かしています。 |
| | ⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 5 | 3 | | | 2 | 保護者様のご希望やご要望をもとに、お子さまへの療育を第一に取り組みました。 |
| | ⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 8 | | | | 2 | 毎年、職員の自己評価ならびに保護者様等の事業所評価をホームページで公表し、事業所全体の資質の向上に努めております。 |
| | ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 6 | 2 | | | 2 | 他の福祉サービス事業所、相談支援事業所のご協力を得て、業務改善のご意見を頂戴し、改善に努めております。 |
| | ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 6 | 2 | | | 2 | 毎月職員研修にて研修の機会を設け、資質の向上に努めております。 |
| ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、計画を作成しているか | 8 | 1 | | | 1 | ご家族ならびにご本人のニーズを把握し、太田ステージによる認知評価に加え、必要に応じて作業療法士ならびに言語聴覚士の評価を総合して計画を作成しています。 | |
| ⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 6 | 2 | | | 2 | VINELAND-II、KIDS、SP、ADOSIに加え、太田ステージによる認知評価、作業療法士、言語聴覚士による標準化されたアセスメントツールを用いています。 | |
| ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | 4 | 1 | | 1 | 半年に一度太田ステージによる認知発達評価をチームで行い、活動プログラムに反映しています。毎日の療育後の振り返りミーティングでは各スタッフから担任への助言を行い、偏った活動にならないよう努めています。 | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|--|
| ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 4 | 4 | 1 | 1 | 年間を通してプログラム計画を立て、内容に変化や発展を取り入れています。 |
| ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 4 | 3 | 2 | 1 | 長期休暇や季節に応じたイベントを取り入れています。 |
| ⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて計画を作成しているか | 7 | 2 | | 1 | 個別療育と集団活動を組み合わせて一日の活動としています。 |
| ⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 8 | 1 | | 1 | 毎日欠かさず、療育前と療育後のミーティングを行い、活動プログラム、療育内容、役割分担を確認しています。 |
| ⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 8 | 1 | | 1 | 毎日欠かさず、療育前と療育後のミーティングを行い、活動プログラム、療育内容、役割分担を確認しています。 |
| ⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 7 | 2 | | 1 | 毎日療育終了後に、その日のうちに記録を書き、月末には月次ごとの振り返り記録も記載して、日々の療育につなげています。 |
| ⑱ 定期的にモニタリングを行い、計画の見直しの必要性を判断しているか | 8 | 1 | | 1 | お子さまの状況と支援計画を照らし合わせて、モニタリングを行っています。 |
| ⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | 6 | 2 | | 2 | ガイドラインの総則の基本活動を組み合わせながら、お子さまのニーズをもとに支援を行っています。 |
| ⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 5 | 1 | | 4 | 児童発達管理責任者が会議に参画しています。必要に応じて担任にも同席をさせ、お子さまの成長を共有するよう努めています。 |
| ㉑ 学校や関係機関等と支援会議を通じて児童の状況把握に努めているか | 7 | 2 | | 1 | 児童発達管理責任者と保育所等訪問院が会議に参画し、お子さまの成長を共有するよう努めています。 |
| ㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | | | 現在、医療的ケアが必要な児の御利用はありませんが、ひとりひとりのお子さんのニーズと状況に合わせた支援と連携体制を整えています。 |
| ㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | | | | | 未就学児童のため、子ども理解に必要な園との連携は保育所等訪問支援を活用し実施しております。 |
| ㉔ 卒園するにあたって、それまでの支援内容等の情報を学校や福祉事業所などの関係機関に、提供する等しているか | 7 | 2 | | 1 | ご家族のご要望に沿って、それまでの支援内容等の情報を引き継いでおります。 |
| ㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 4 | 3 | | 3 | 各市町村の子ども発達支援センターや保健センター、主治医と連携し療育を行っています。 |
| ㉖ 児童館などとの交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | 8 | 2 | コロナの感染症対策で今年度は実施していませんが、徐々に夏休みのこどもイベント等が復活しておりますので、参加希望のあるお子さまに活動の機会を提供して参ります。 |
| ㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 6 | 2 | | 2 | 同法人から協議に参加している職員と情報共有をはかっています。 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|--|--|---|
| 保護者への説明責任等 | ⑳ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 7 | 2 | | | 1 | 療育前後に保護者様にお時間をいただき、最近の様子をお伺いしています。その際に配慮が必要なことを確認しあっております。また相談の申し入れがあった場合はその場、あるいは別途面談やお電話で対応させていただいております。 | |
| | ㉑ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 6 | 3 | | | 1 | 保護者様とお子さまと一緒に参加していただく親子教室を開催したり、個別療育の場を参観していただき、療育的な関わりを見ていただいております。 | |
| | ㉒ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 6 | 2 | | | 2 | 契約時にお時間をいただき、御説明をしております。 | |
| | ㉓ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 6 | 3 | | | 1 | 定期面談に加え、随時相談の機会を受け付けており、子育ての悩み等と一緒に考えさせていただいております。 | |
| | ㉔ 父母会の活動や保護者会の開催等により保護者様同士の連携が支援されているとおもいますか。 | | 4 | 4 | | 2 | 次年度も子ども発達支援センターにご協力をお願いし、就学説明会を開催したいと思います。保護者さまのご希望に沿って、保護者会の開催やご案内を継続させていただきます。 | |
| | ㉕ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 7 | 1 | | | 2 | メールや電話、療育前後、定期面談の際に保護者様のご希望をお伺いし、職員間で共有した上で、対応を講じ、保護者さまに随時ご報告させていただいております。 | |
| | ㉖ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 7 | 1 | | | 1 | 会報誌と年次報告書を年に4回発行、ブログは毎週発信し、活動概要等の情報発信をさせていただいております。 | |
| | ㉗ 個人情報に十分注意しているか | 7 | 1 | | | 2 | 個人情報保護のガイドラインに沿って、利用者様の情報を管理しております。 | |
| | ㉘ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 6 | 2 | 1 | | 1 | お子さま、ご家族の特性を尊重した意思疎通や情報伝達を心掛けるため、時間、場所、内容、担当者、意思疎通のためのデバイスなどの配慮をしております。 | |
| | ㉙ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | 3 | 2 | 1 | 4 | コロナの感染症対策のため、今年度は地域住民の方を招待する活動は行っておりませんでした。 | |
| | 非常時等の対応 | ㉚ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 5 | 2 | 1 | | 2 | 職員全体で防犯、防災対策の研修を行っております。 |
| | | ㉛ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 5 | 2 | 1 | | 2 | 子どもたちと一緒に、またはスタッフのみで定期的に避難訓練を行い、お子さまの安全確保に努めております。 |
| | | ㉜ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 6 | 1 | 1 | | 2 | 職員全体で不適切支援の防止、虐待防止、身体拘束の研修を行うだけでなく、事業部ごとに定期的に虐待防止のセルフチェックを行い、不適切支援の防止、虐待防止、身体拘束の防止につとめています。 |
| | | ㉝ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 6 | 1 | 1 | | | 個別支援計画に身体拘束を行う際の取り決めを記載し、保護者様の同意を得た上で職員間で具体的な対応を決定しております。 |
| ㉞ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | 4 | 6 | | | | 保護者の聞き取りをもとに判断をしており、今後は医師の指示書の提供をお願いする。 | |
| ㉟ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 6 | 2 | | | 2 | 毎日行うミーティングでヒヤリハットを報告した上で、日報とヒヤリハット集に記載し、全職員間で確認できるよう取り組んでおります。 | | |

| | | | | | | |
|-----------------------|---|---|---|--|---|--|
| ④コロナウイルス感染防止対策は十分であるか | 4 | 4 | 1 | | 1 | お子さまの健康を守るためのコロナだけでなく、さまざまな感染症対策を継続して参ります。 |
|-----------------------|---|---|---|--|---|--|

この「事業所における自己評価結果(公表)」は児童発達支援事業所の職員に自己評価を行っていただき、その結果を集計したものです。